

弾道ミサイルが落下する可能性がある場合の行動についてQ&A

Q 1 : 弾道ミサイルが発射されてもJアラートが鳴らないことがあるのはなぜでしょうか。

A 1 : 全国瞬時警報システム (Jアラート) は、弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下する可能性または領土・領海を通過する可能性がある場合に使用します。

逆に、日本の領土・領海に落下する可能性または領土・領海を通過する可能性がないと判断した場合は、Jアラートは使用しません。

なお、日本の排他的経済水域 (EEZ) 内にミサイルが落下する可能性がある場合は、Jアラートは使用しませんが、船舶、航空機に対して迅速に警報を發します。

Q 2 : なぜ頑丈な建物や地下へ避難するのですか。

A 2 : ミサイル着弾時の爆風や破片などによる被害を避けるためには屋内 (できれば頑丈な建物) や地下 (地下街、地下駅舎などの地下施設) への避難が有効だからです。

Q 3 : 自宅 (木造住宅) にいる場合はどうしたらよいでしょうか。

A 3 : すぐに避難できるところに頑丈な建物や地下施設があれば直ちにそちらに避難してください。それができない場合は、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。

Q 4 : 弾道ミサイルの情報が伝達されたとき、自動車の車内にいる場合はどうすればよいですか。

A 4 : 車は燃料のガソリンなどに引火するおそれがあります。

車を止めて頑丈な建物や地下施設に避難してください。周囲に避難できる頑丈な建物や地下施設がない場合、車から離れて地面に伏せ、頭部を守ってください。

Q 5 : ミサイルが着弾した後は何をすればいいですか。

A 5 : 弾道の種類に応じて被害の様相や対応が大きく異なります。

そのため、テレビ、ラジオ、インターネットなどを通じて情報収集に努めてください。また、行政からの指示があればそれに従って、落ち着いて行動してください。

Q 6 : ミサイル情報を伝達するエリアメール・緊急速報メールの着信音は国民保護サイレン音なのでしょうか。

A 6 : 津波や火山情報などに関するエリアメール・緊急速報メールと同じ着信音です。国民保護サイレン音ではありません。ミサイル情報のエリアメール・緊急速報メールの着信音は以下のサイトをご確認ください。

- NTTドコモ エリアメール (災害・避難情報) のページ
- au 緊急速報メール (災害・避難情報) のページ
- ソフトバンク 緊急速報メール (災害・避難情報) のページ
- Yモバイル 緊急速報メール (災害・避難情報) のページ



参考資料: 国民保護ポータルサイト「弾道ミサイル落下時の行動について」および「弾道ミサイル落下時の行動に関するQ&A」

◆ 8月号では、「防災おおがわら」第二弾を掲載いたします。
防災おおがわらの記事についての問い合わせ先▶総務課消防防災係 ☎0224-53-2111

弾道ミサイルが落下する可能性がある場合の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「全国瞬時警報システム (Jアラート)」を活用して、エリアメール・緊急速報メールにより緊急情報をお知らせします。

Jアラート



(例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに頑丈な建物や地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くのできる限り頑丈な建物や地下に避難する。
地下: 地下街や地下駅舎などの地下施設

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

近くに
ミサイル落下!

- 屋外にいる場合: 口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合: 換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして屋内を密閉する。

詳細については、国民保護ポータルサイト (<http://www.kokuminhogo.go.jp/>) をご覧ください。
※国民保護ポータルサイトには、武力攻撃やテロなどから身を守るための行動等についても掲載されています。